

庄内町へのアクセス

JR 利用

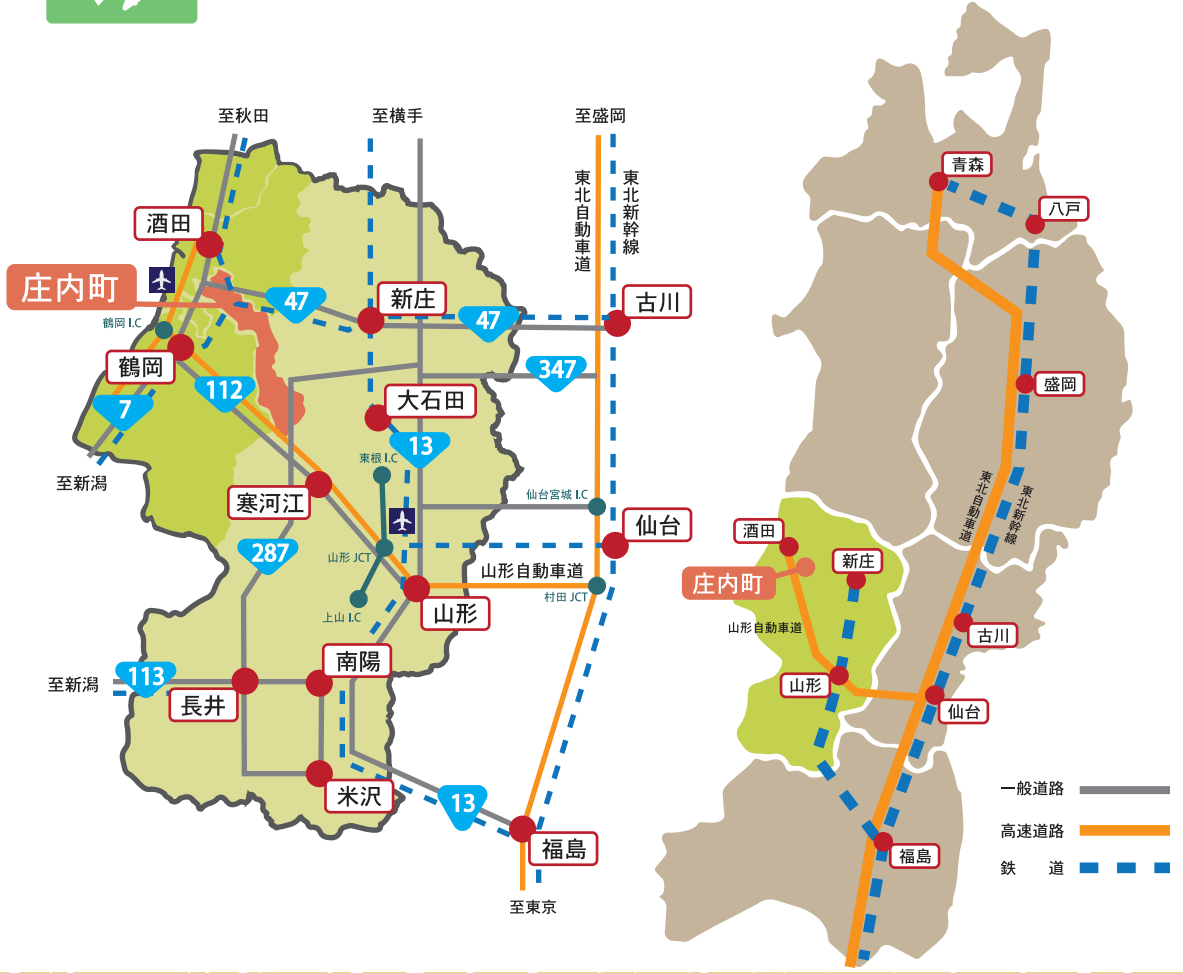
- 東京 - 上越新幹線 (約 120分) - 新潟 - 羽越本線 (約 120分) - 余目駅
- 東京 - 山形新幹線 (約 210分) - 新庄 - 陸羽西線 (約 40分) - 余目駅

自動車利用

- 埼玉 川口 IC - 東北自動車道 (約 270分) - 宮城 村田 JCT - 山形自動車道 (約 120分) - 酒田 IC - 国道 47号 (約 20分) - 庄内町

飛行機利用

- 羽田空港 - 飛行機 (約 60分) - おいしい庄内空港 - 車で移動 (約 20分) - 庄内町



庄内町移住定住ガイド

発行日 令和 6年 6月
山形県庄内町

〒999-7781
山形県東田川郡庄内町余目字町 132-1
庄内町企画情報課 移住定住係
TEL 0234-42-0228 (FAX 0234-42-0893)
MAIL iju@town.shonai.yamagata.jp

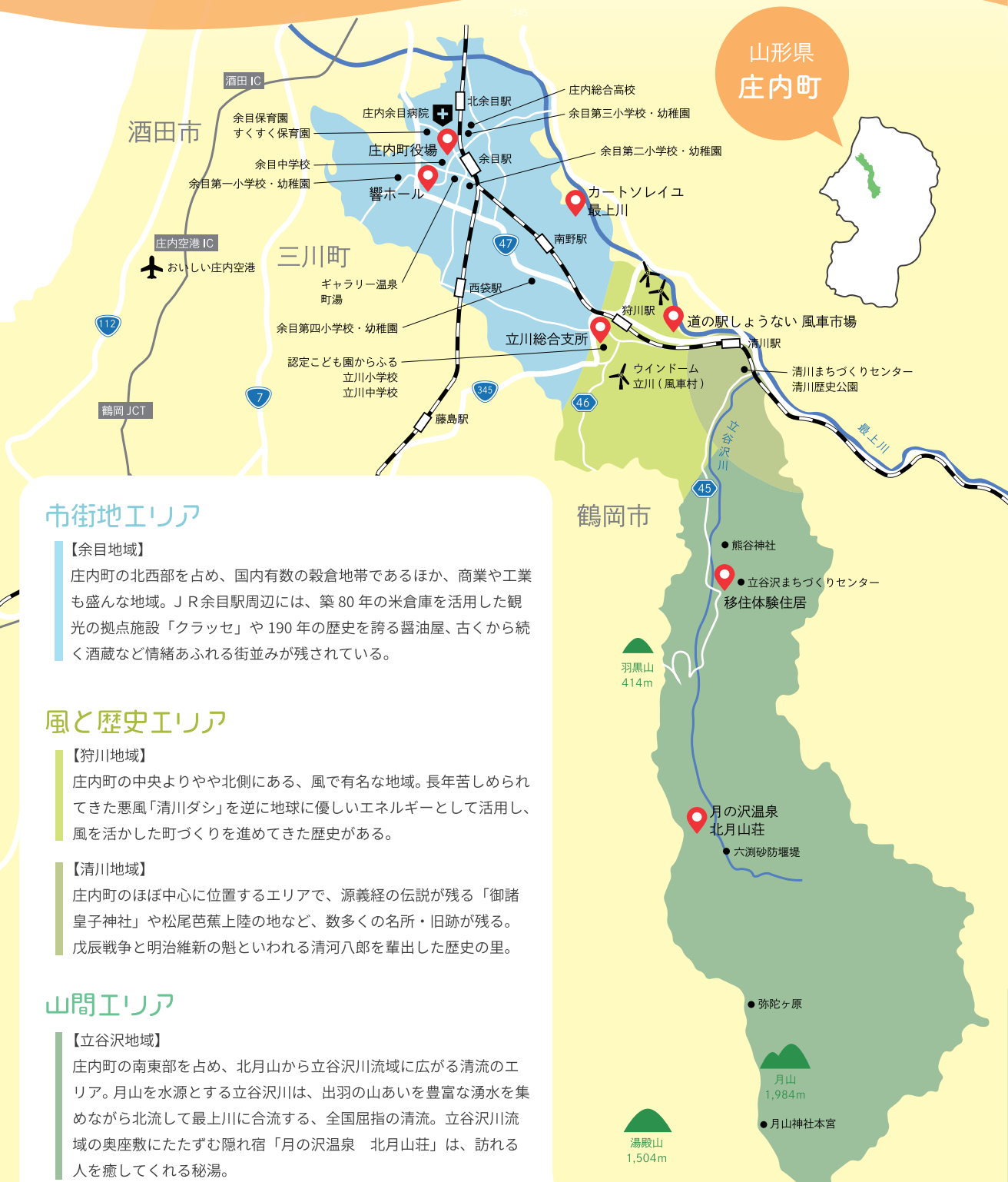
しょうないまち 山形県 庄内町

移住定住ガイドブック



庄内町について

山にも川にも海にも近く、都市部にも近い庄内町なら生活に無理のない、自分らしいスタイルで田舎暮らしが楽しめます。気を張らず、あなたらしく暮らせる町だから、『ちょうどいい、田舎暮らし。』始めてみませんか？



山形県
庄内町

市街地エリア

【余目地域】
庄内町の北西部を占め、国内有数の穀倉地帯であるほか、商業や工業も盛んな地域。JR余目駅周辺には、築80年の米倉庫を活用した観光の拠点施設「クラッセ」や190年の歴史を誇る醤油屋、古くから続く酒蔵など情緒あふれる街並みが残されている。

風と歴史エリア

【狩川地域】
庄内町の中央よりやや北側にある、風で有名な地域。長年苦しめられてきた悪風「清川ダシ」を逆に地球に優しいエネルギーとして活用し、風を活かした町づくりを進めてきた歴史がある。

【清川地域】
庄内町のほぼ中心に位置するエリアで、源義経の伝説が残る「御諸皇子神社」や松尾芭蕉上陸の地など、数多くの名所・旧跡が残る。戊辰戦争と明治維新の魁といわれる清河八郎を輩出した歴史の里。

山間エリア

【立谷沢地域】
庄内町の南東部を占め、北月山から立谷沢川流域に広がる清流のエリア。月山を水源とする立谷沢川は、出羽の山あいを豊富な湧水を集めながら北流して最上川に合流する、全国屈指の清流。立谷沢川流域の奥座敷にたたずむ隠れ宿「月の沢温泉 北月山荘」は、訪れる人を癒してくれる秘湯。

移住支援制度

01 移住体験住居

庄内町の暮らしを体験できる「移住体験住居」は、出羽三山の霊峰・月山のふもとの自然豊かな立谷沢地域に建っています。広々とした2LDKのお部屋なので、お子さんと一緒でものびのび過ごすことができ、Wi-Fiが使えるのでテレワークも可能です。庄内町への移住に関心のある方なら、どなたでも利用することができます。

- ・使用料は無料です。
- ・最大14泊15日まで利用可能。

※移動や買い物には車が必要になります。

※布団等の用意はないので、ご持参いただくか布団レンタルを利用していただきますようお願いいたします。



02 移住支援事業補助金

東京圏から移住し、支援金対象求人サイトを通して就業した方や引き続きテレワークで仕事をする方などに対して、移住支援金最大100万円を支給します。※単身者は最大60万円

03 移住新生活支援事業費補助金

所定の条件を満たす移住世帯が民間賃貸住宅に入居した場合、住居費（家賃、共益費除く）および引越費用を補助します。（上限10万円）※夫婦のみは上限5万円

04 移住スタートアップ応援補助金

所定の条件を満たす移住世帯が本町空き家バンク制度に登録されている住宅に移住した場合、月額家賃の2分の1（上限2万円）を最大6ヶ月交付します。

05 空き家バンク

町内にある空き家の所有者から登録していただいた情報を庄内町移住支援サイトに掲載し、空き家の利用希望者に紹介しています。

移住定住のご相談、お気軽にどうぞ

企画情報課移住定住係では、移住に関するご相談や体験移住のご相談をいつでも受け付けています。

TEL：0234-42-0228 FAX：0234-42-0893

HP：<https://www.town.shonai.lg.jp/teizyu/>

庄内町
移住支援サイト



移住者インタビュー

PROFILE プロフィール

家族構成	國本 琢也さん 美鈴さん 壮将くん 猫のタイサ
住まい	余目エリアの一軒家（購入）
仕事	琢也さん：農家&ラジオ・イベント MC 美鈴さん：地域おこし協力隊



移住を決めたのは「ノリ」！？

庄内に移住してもうすぐ10年になる琢也さん。大学在学中これからの生き方について考えていたタイミングで、ちょうど庄内町出身の友人から一緒に農業をやらないかとの誘いが。思い切って庄内へ移住することを決め、その友人の父が社長を務める農業法人「米シスト庄内」に就職しました。移住して5年たった頃、大きな転機が再び琢也さんに訪れました。仕事で都内に行った際に利用したお店で、当時都内で会社員をしていた美鈴さんに出会います。偶然にも同じ大学出身だったお2人は、その場にいた共通の友人を介して知り合い、その後、遠距離のお付き合いがスタートしました。

自分次第でやりたい仕事は見つかる

琢也さんとお付き合いの中で、庄内町への移住を少しずつ意識し始めた美鈴さんですが、やはり移住となると、仕事や人間関係の面で不安があったそう。そんな中、働くママ向けのWEBメディアの立ち上げに携わる機会があり、子育てをしながら様々な働きかたで活躍する女性たちの姿を見たことがきっかけで、「今まで仕事を頑張ってきたんだから、場所を選ばなくても自分次第でこれまでの経験を活かして働けるのでは」と思ったそうです。そして2019年仕事を辞め、琢也さんのいる庄内町で暮らすことを決めました。元々旅行が大好きだったこともあり、観光系の仕事に興味があった美鈴さん。現在は観光PR担当の地域おこし協力隊として、イベントの企画や観光に関する情報発信を行っています。

※インタビューの内容は令和3年12月時点のものです。

思っていたより暮らしやすそうだった

初めて庄内町に来たときの印象を伺うと、「家から歩いて行ける距離に、安くて美味しいお店や綺麗な温泉があることに驚きました。正直もっと田舎だと思っていたので…。近隣の都市にも近く、暮らしやすそうだなと思いました。」と美鈴さん。特に食べ物については、都会よりも、美味しい物へのハードルが下がったと言います。



庄内町での子育てとこれからの國本家

2020年に男の子が生まれた國本家。庄内町での子育てについて、「子どもの一時預かりが年5回まで無料なので助かりました。また、町が開催しているイベントで助産師さんに色々相談することができ、心強かったです。」と話す美鈴さん。しかしその反面、町に産婦人科や小児科がないことが不便だというお話もありました。

今後について伺うと、現在お住まいの一軒家に、もう少し手を加えてゲストハウスとして運営していきたいと意欲を見せるお2人。琢也さんは、活動の幅を広げべく、農業の傍ら続けているMC活動にも力を入れていきたいと熱意を込めて話します。

最後に、これから移住を考えている人に向けてアドバイスを聞いたところ、「一番、人が大事。人次第で楽しくも、つまらなくもなる。素敵な人に会えるか。そこに暮らす人の雰囲気を見るために、まずは気軽に遊びに来てみるといいかも」との答えが。人との縁がきっかけで庄内町に移住し、暮らしを楽しみながら人の縁を広げているお2人らしい言葉です。

充実の子育て環境！

町内には、バッテリーカーや木製遊具で遊べる「風車村」や、全天候型の遊具がある子育て支援センター「こっころ」があるので、子どもの遊び場に困りません。こっころ内では子育てサポートを行っており、予約不要で気軽に相談できます。（詳しくは8ページをご覧ください）



生活に必要なお店や病院、意外と充実しています。

町内には、スーパー・コンビニ・ドラッグストアなど生活に必要なお店が揃っています。また、総合病院が町内にあるので、もしもの時も安心です。

移住をお考えのあなたへ、
庄内町ならではの暮らしのアレコレをご紹介します！

庄内町暮らしのホンネ

雪は降ります。

…が場所によって量が違います。

庄内町は、出羽三山の霊峰・月山から庄内平野まで南北に伸びる細長い形をしています。そのため、地域によって雪の降る量が全く違います。住まいを決める際は、そのエリアの降雪量や、適した除雪方法などを確認しておくといいかもかもしれません。

市街地エリア

住宅地やお店が多い余目地域は比較的積雪が少ないですが、除雪のために雪かき用スコップは必要です。

山間エリア

月山のふもとに位置する立谷沢地域では、毎年2メートル近くの雪が積もり、スコップ以外にスノーダンプなどが活躍します。



必要に応じて除雪車による道路の除雪を実施しているため、冬の暮らしも安心です。

町営の都市ガスでお財布にやさしい？！

冬の暮らしに欠かせないのが暖房ですが、冬でもエアコンで過ごせる都会と違い田舎ではストーブが必要不可欠となります。庄内町のほとんどのエリアで町営の都市ガスが利用でき、プロパンガスに比べて格段に暖房費が抑えられます。

車は必需品。冬タイヤも忘れずに！



庄内町ではバスなどの公共交通機関もありますが、自家用車の利用がおすすめです。また、冬は雪が積もりますので、スタッドレスタイヤが必要になります。タイヤの他にも、冬用ワイパー・スノーブラシなどの除雪道具の用意があると安心です。

各種制度概要

庄内町では、様々な支援制度があります。
それぞれのテーマごとに、分かりやすくまとめました。

- 住まい 6-7 ページ
- ◆ 子育て・教育 8-12 ページ
- ▲ 保健・福祉 13-15 ページ
- ▾ 暮らし・余暇 16-17 ページ
- ◆ 仕事・起業 18 ページ

庄内町役場のご案内

- 4階 監査委員事務局
議会事務局
- 3階 企画情報課
総務課
環境防災課
- 2階 建設課
農林課
農業委員会
教育委員会
- 1階 税務町民課
保健福祉課
子育て応援課
会計室



A棟 B棟

令和2年に新庁舎へ生まれ変わった庄内町役場は、地元産木材をふんだんに使った温かみのある雰囲気となっており、災害時の防災拠点としての機能も備えています。

- 3階 福祉総合
相談センター
(社会福祉協議会)
- 1階 子育て
支援センター
「こっころ」

庄内町役場外にある、暮らしに関する窓口のご紹介

立川総合支所

各種届出・地域振興に関すること
山形県東田川郡庄内町狩川字大釜 22 TEL:0234-56-2212 FAX:0234-56-2628

商工観光課(商工労働係)

企業支援や雇用・内職相談に関すること
山形県東田川郡庄内町余目字三人谷地13-1TEL:0234-42-0138 FAX:0234-42-2559

企業課

上下水道・ガスに関すること
山形県東田川郡庄内町余目字滑石1-1 TEL:0234-42-0181 FAX:0234-43-2141

住まい

事業名	内容	問い合わせ先
庄内町公式 SNS	<p>X(旧 Twitter) Instagram Facebook YouTube</p>	企画情報課 情報発信係 0234-42-0157
庄内町 LINE 公式アカウント	<p>オンライン移住相談を希望される場合、LINEで簡単に事前予約ができます。また、移住定住に関する情報を受け取ることもできます。「山形県庄内町」@shonai_town</p>	企画情報課 デジタル推進係 0234-43-0297
空き家利活用促進 事業補助金	<p>①新たに町の空き家バンクに空き家を登録した方に対して、前年度の固定資産税額または3万円のいずれか少ない額を補助します。 ②町の空き家バンクに登録された空き家の所有者、購入者、賃借人に対して、家財道具の処分経費やハウスクリーニング費用等の1/2を補助します。(上限15万円)</p>	企画情報課 移住定住係 0234-42-0228
結婚新生活支援 事業費補助金	<p>所定の条件を満たす新婚世帯が結婚を機に町内の賃貸住宅に入居した場合、住居費および引越費用を補助します。 (夫婦ともに29歳以下の場合は上限60万円、39歳以下の場合は上限30万円)</p>	企画情報課 まちづくり係 0234-42-0162
出会い応援事業	<p>やまがたハッピーサポートセンターで行うマッチングシステムへの登録・更新費用を補助します。(女性10,000円、男性5,000円)※40歳未満</p>	企画情報課 まちづくり係 0234-42-0162
若者定住促進住宅	<p>満41歳未満の若者世帯を対象にした賃貸住宅で、募集の際は、移住希望者が優先して入居できます。 (2LDK、家賃48,000円～)</p>	建設課 都市計画係 0234-42-0860
子育て応援住宅	<p>町外在住で、12歳以下のお子さんがある満46歳未満の夫婦世帯を対象にしたメゾネットタイプの住宅で、募集の際は、移住希望者が優先して入居できます。 (3LDK、家賃32,000円～)</p>	建設課 都市計画係 0234-42-0860

住まい

事業名	内容	問い合わせ先
庄内町定住応援 住まいづくり補助金	<p>【住宅取得支援事業】 専用住宅や自ら営む店舗等(法人を除く)の併用住宅の新築、中古住宅を取得する方が対象です。 交付対象工事費の7%または以下の上限度額</p> <p>①新築住宅取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住応援型(限度額70万円) ・若者応援型 町外業者施工(限度額40万円) 町内業者施工(限度額100万円) <p>②中古住宅取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住応援型(限度額30万円) ・若者応援型(限度額50万円) <p>【住宅リフォーム支援事業】 専用住宅や自ら営む店舗等(法人を除く)の併用住宅の増築、修繕、設置工事を行う方で、施工にあたり町内業者と契約する方が対象です。</p> <p>①基本額交付対象工事費の5%(上限80万円)</p> <p>②加算額(要件となる工事を行う場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般世帯: 交付対象工事費の10%(上限額10万円) ・移住世帯、新婚世帯、子育て世帯: 交付対象工事費の30%(上限額30万円) <p>③加算額(減災対策工事を行う場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象工事費の80%(上限額30万円) 	建設課 都市計画係 0234-42-0860
木造住宅耐震診断制度	平成12年5月31日以前に着工された木造住宅で、過去に一般診断法による耐震診断を受けていない住宅の耐震診断を行う場合、費用の一部を負担します。 (申込者負担額13,100円)	建設課 都市計画係 0234-42-0860
木造住宅耐震改修事業	平成12年5月31日以前に着工された木造住宅で、耐震診断評価が1.0未満の住宅を耐震改修工事により耐震診断評価を1.0以上とする住宅の耐震改修費用の1/2を補助します。 (上限100万円)	建設課 都市計画係 0234-42-0860
高齢者運転免許証 自主返納支援事業	運転免許証を自主返納された方(70歳以上)に、町内のタクシー会社で利用できるタクシー利用券を無料交付します。 (初年度年間最大2万円分、翌年度から4年間最大1万円)	環境防災課 危機管理係 0234-43-0246

子育て・教育

事業名	内容	問い合わせ先
子ども医療費の無料化	0歳~18歳到達後の最初の3月31日までの期間、子育て支援医療証を交付します。	税務町民課 国保係 0234-42-0152
未熟児養育医療	身体の発達が未熟なまま出生した1歳未満のお子さんで、養育のため入院治療等が必要な場合、町が医療費を給付します。	税務町民課 国保係 0234-42-0152
こんにちは赤ちゃん訪問	生後4か月未満の赤ちゃんがいる全世帯に保健師等が訪問し、身体測定を行ったり、産後の不安や悩みなどの相談も受けれます。	子育て応援課 こども家庭支援係 0234-42-0164
ようこそ赤ちゃん応援 メッセージ・ギフト贈呈	妊産婦さんへ、メッセージカード、子育て支援パンフレット、ギフトを贈呈します。	子育て応援課 こども家庭支援係 0234-42-0164
ブックスタート事業	9か月児育児相談の際に、絵本をプレゼントします。	図書館 0234-43-3039

庄内町の子育て支援センター こっころ

0歳~小学生のおさんと家族が遊んで過ごせる場所です。乳幼児向けの遊具や小学生向けの大型遊具があり、子育てに関する相談もお受けします。

【住所】庄内町余目字町132-1(庄内町役場B棟)
【利用時間】平日9:00~16:30
 土日・祝日9:00~16:00
【休館日】年末年始・臨時休館あり
【問合せ】子育て応援課子育て支援センター 0234-42-2268



遊具
スペースの他に、授乳室や親子で使えるトイレなどがあり、小さなお子さん連れでも安心です。

- 予約不要でご利用いただけます。お子さんには保護者または親族の方が同伴をお願いします。
- 専門スタッフが育児に関する相談を受けアドバイスを行うなど、子育て家庭に対する支援を行っています。
- 毎月様々なイベントを開催しています。詳しくは町HPの「子育て支援センターご利用案内」をご覧ください。
イベント例: 0歳のひろば、みんなのひろば、あそびの日(予約制)/おはなしの日(予約不要)

子育て・教育

事業名	内容	問い合わせ先
子育ておたすけ事業	おねがい会員（預けたい側）とおたすけ会員（預かる側）相互の協力のもと、18歳未満のお子さんを1時間単位で預かるなど、子育ての援助活動を行います。	子育て応援課 子育て支援センター 0234-42-2268
庄内町誕生祝品	お子さんの誕生に対して、お祝いとして第1子から商品券5万円を贈呈します。	子育て応援課 子育て支援係 0234-42-0195
保育園・認定こども園 保育料の無償化・軽減化	◆3歳～5歳児の保育料は無料です。 ◆0歳～2歳児の保育料は父母等の課税状況により無料になる場合があります。また、多子軽減として第2子半額、第3子以降は無料です。	子育て応援課 子育て支援係 0234-42-0195
保育園一時預かり事業	保護者の病気、冠婚葬祭等、育児疲れの解消のため、保育園で一時的にお子さんをお預かりする場合、月13回まで利用することができます。庄内町に住所があるお子さんは、年5回まで無料です。	余目保育園 0234-43-2308 認定こども園からふる 0234-56-2436
病児・病後児保育事業	余目保育園"ほっと"において、病気または病気の回復期で集団保育が困難なお子さんを一時的にお預かりします。利用には、事前の登録が必要です。(対象:生後3か月～小学6年生)(期間:1回の申込につき連続7日以内の利用可能)	余目保育園 0234-43-2308
家庭教育事業 ペンギンの森	概ね1歳から小学校低学年の児童を対象とした親子事業(年3回程度)	子育て応援課 子育て支援センター 0234-42-2268
学童保育所	すべての小学校区に設置し、仕事などで保護者が日中家庭にいない小学生を預かり、遊びや生活の場を提供します。兄弟姉妹が同一月に6日以上利用する場合、2人目以降の保育料は月額半額になります。	子育て応援課 子育て支援係 0234-42-0195
児童発達支援事業	乳幼児期から早期に相談や適切な支援を行い、保健・医療・保育・教育・福祉分野などの関係機関と連携し、安心して生活していただけるようサポートします。	子育て応援課 児童発達支援係 0234-42-0158

子育て・教育

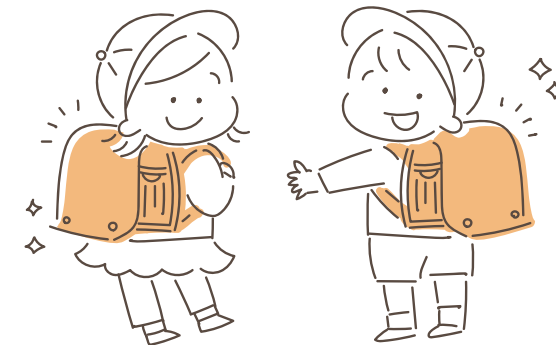
事業名	内容	問い合わせ先
高校就学応援事業	高校生のお子さんがあるひとり親等世帯で、児童扶養手当の支給認定を受けている世帯に対して、毎年商品券を贈呈します。(ひとり親:3万円/人、両親なし:5万円/人)	子育て応援課 子育て支援係 0234-42-0195
県立庄内総合高等学校 支援事業	町内の県立高等学校に通う生徒の保護者に対して、商品券等の支給で支援します。 ◆利用する駅に応じて、通学定期券代金の20%～30%相当額の商品券を贈呈(路線バスは一律25%相当額) ◆資格取得に係る検定料の助成として商品券を贈呈 ◆町営バス無料	企画情報課 企画調整係 0234-42-0155
やまがた子育て応援 パスポート(県事業)	18歳未満のお子さんまたは妊娠中の方がいる世帯にパスポートを交付し、事業に協賛する企業や店舗(協賛店)で提示すると、さまざまなサービスを受けることができます。電子画像をダウンロードしてお使いください。また、ご希望されるご家庭に対し、紙パスポート(児童1人に対し1枚)を子育て支援センターまたは子育て応援課窓口で配布します。	子育て応援課 子育て支援センター 0234-42-2268 子育て支援係 0234-42-0195
幼稚園保育料の無償化	幼稚園の保育料は無償化されています。給食費及びバス利用者負担金は保護者負担となりますが、世帯の所得状況及び多子による軽減があります。	教育課 学校教育係 0234-43-0156
幼稚園預かり保育	保護者の就労や疾病、その他の事情により、日中お子さんの世話をすることができない場合、通年または一時的にお子さんをお預かりします。その場合、保育の必要性の認定を受けた場合は無料です。(月～金:7:00～9:00、降園後～19:00/土、長期休園中:7:00～19:00)	教育課 学校教育係 0234-43-0156
幼稚園入園・進級 祝絵本贈呈	町内の4歳のお子さんに絵本を贈呈します。絵本は10数冊の中から好きな絵本を選ぶことができます。	子育て応援課 子育て支援センター 0234-42-2268 子育て支援係 0234-42-0195
ランドセル贈呈	町内の小学校に入学するお子さんに、ランドセルを贈呈します。ランドセルは、4色から好きな色を選ぶことができます。	教育課 学校教育係 0234-43-0156

子育て・教育

事業名	内容	問い合わせ先
中学校入学記念品贈呈	中学校に入学するお子さんに、入学記念品を贈呈します。	教育課 学校教育係 0234-43-0156
スクールバスの無料化	小中学生のスクールバス利用は無料です。	教育課 学校教育係 0234-43-0156
就学援助費支給事業	経済的に困りの児童・生徒の保護者に対して、学用品費、給食費、修学旅行費などを援助します。	教育課 学校教育係 0234-43-0156
学習支援員の配置	町単独で町内すべての小中学校に配置し、小学校では算数と英語、中学校では数学を中心に、基礎学力向上に向けた特別指導を行っています。	教育課 学校教育係 0234-43-0156
スクールカウンセラー(SC)の配置	児童生徒に対して、心理学の専門家による必要に応じた相談活動を行っています。	教育課 学校教育係 0234-43-0156
スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置	SSWを町内幼稚園、小・中学校に派遣し、問題行動等への対応や未然防止に係る児童生徒への支援を行っています。	教育課 学校教育係 0234-43-0156
特別支援学級への講師配置	特別な支援を必要とする児童生徒に対して、支援等を行っています。	教育課 学校教育係 0234-43-0156
地域コーディネーターの委嘱	中学3年生を対象にした、学習支援としての“夢サポート塾”の開催や、学校のニーズに応じた学校支援を行っています。	教育課 学校教育係 0234-43-0156
ICTを活用した教育の推進	町内すべての小中学校に、一人1台の教育用タブレットを整備し、ICTを活用した授業の充実や学校休業時における学びの確保をはかっています。	教育課 学校教育係 0234-43-0156

子育て・教育

事業名	内容	問い合わせ先
育英資金貸付制度	学資支弁が困難と認められる生徒・学生に対して、在学中に育英資金を無利子で貸付けます。 ◆月額貸付：高等学校1万円以内、高等専門学校2万円以内、大学・専修学校5万円以内 ◆大学または専修学校に入学する場合、入学一時金50万円以内。	教育課 教育総務係 0234-43-0126
親子事業	各まちづくりセンターで小学校1~3年生を対象とした親子事業を行っています。	各まちづくりセンター
少年教室	各まちづくりセンターで小学校4~6年生を対象とした少年教室を行っています。	各まちづくりセンター
森森自然塾	大中島自然ふれあい館「森森」で、小学校4~6年生を対象に、創作活動、スノーモービルなど自然体験を行っています。	社会教育課 社会教育係 0234-43-0183
放課後子ども教室	各小学校区において、放課後の子どもの学習支援、体験活動、地域住民との交流の場として、子どもの居場所づくりを行っています。	社会教育課 社会教育係 0234-43-0183
小中学生給食費半年無償化	小中学校に通う児童生徒の給食費は半年分が無料です。	教育課 学校給食共同調理場 0234-43-0183



保健・福祉

事業名	内容	問い合わせ先
生殖補助医療費助成事業	県の助成の決定を受けた方に対して1回の治療につき3万円を助成します。(1年度につき3回まで)	子育て応援課 こども家庭支援係 0234-42-0164
妊産婦等健康診査	妊婦健診14回分、子宮頸がん検診1回分、HTLV-1抗体検査1回分、性器クラジミア検査1回分、早産予防のための超音波検査4回分、産婦健康診査、新生児聴覚検査、1か月児健康診査の費用を助成します。多胎妊婦の方には、妊婦健診5回分を上乗せします。	子育て応援課 こども家庭支援係 0234-42-0164
妊婦歯科健康診査	委託先での妊婦さんの歯科健康診査1回分の費用を助成します。	子育て応援課 こども家庭支援係 0234-42-0164
マタニティ教室	おおむね妊娠6か月以降の方とご家族が、お産に向けた妊婦さんの健康管理や赤ちゃんのお風呂の入れ方などを学ぶことができます。	子育て応援課 こども家庭支援係 0234-42-0164
産後ケア事業	出産後1年以内のお母さんと赤ちゃんが安心して子育てができるように、医療機関に宿泊して、心身のケアや育児サポートなどを受けた場合、費用の一部を助成します。	子育て応援課 こども家庭支援係 0234-42-0164
妊婦風しん抗体検査・予防接種費用助成事業	妊娠を希望している女性、抗体価が基準以下の妊婦の夫・同居者を対象に、風しん抗体検査および予防接種費用を一人1回に限り助成します。	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0147
子どもの定期予防接種	対象年齢の方は、予防接種協力医療機関で定期予防接種を無料で受けられます。	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0147
乳幼児健康診査	生後3~4か月、1歳6か月、3歳のお子さんに集団健診を実施します。また、9か月児育児相談を実施します。	子育て応援課 こども家庭支援係 0234-42-0164

保健・福祉

事業名	内容	問い合わせ先
2歳児歯科健康診査	2歳3か月と2歳10か月のお子さんに集団健診を実施します。	子育て応援課 こども家庭支援係 0234-42-0164
幼児フッ素塗布の無料化	1歳6か月、2歳3か月、2歳10か月、3歳の各健診時、希望者に無料でフッ素を塗布します。	子育て応援課 こども家庭支援係 0234-42-0164
インフルエンザ予防接種費用の助成	妊婦、高校3年生までのお子さん、60歳未満の心臓等の疾患を有する方に対して、費用の一部を助成します。(助成額:1,500円)	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0147
集団健診	16歳以上で職場等で健康診断がない方は、特定健康診査・高齢者健診・若年者健診・各種がん検診を受診できます。	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0147
各種がん検診	対象年齢の方は、町で実施するがん検診等を無料で受診できます。 ◆胃がん検診(胃部エックス線検査)、肺がん検診、大腸がん検診(40歳以上の方は無料) ◆乳がん検診(40歳以上の偶数年齢の方は無料) ◆子宮頸がん検診(20歳以上の偶数年齢の方は無料) ◆前立腺がん検診(40歳~70歳の5歳きざみの節目年齢の方は無料)	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0147
人間ドック	40歳以上の方を対象にした、特定健康診査とがん検診のセット健診です。40歳~70歳の5歳きざみの節目年齢で町の国民健康保険に加入している方は、特定健康診査を無料で受診できます。	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0147
肝炎ウイルス検診	40歳~70歳の5歳きざみの節目年齢で過去に肝炎ウイルス検診に相当する検診を受けたことがない方は、無料で受診できます。	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0147
歯周疾患検診	20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳の希望者は自己負担1,300円で受診できます。	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0176

保健・福祉

事業名	内容	問い合わせ先
高齢者予防接種費用の軽減化	満 65 歳以上の接種者に対して、費用の一部を助成します。 ◆インフルエンザ予防接種 (助成額 :1,700 円) ◆肺炎球菌予防接種 (助成額 : 定期 4,000 円 / 任意 2,000 円)	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0147
健康講座	健康づくりに関心のある団体等に対して保健師や栄養士による出前講座を実施しています。	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0147
健康チャレンジ事業	65 歳以上の町民を対象に、ウォーキングの習慣化とフレイル予防を目的として実施します。(実施期間 R6.5 月~8 月) 指定したアプリをインストールし、1 日 6,000 歩以上を 30 日以上達成でやまがた健康づくり応援カードと町内で利用可能な 500 円券を贈呈します。	保健福祉課 健康推進係 0234-42-0147
シニアわくわく応援チケット事業	4 月 1 日現在において 70 歳以上の方に対して「シニアわくわく応援チケット」を交付しています。割引を受けたい事業者(登録事業所)を 1 つ選択し、申請いただくと 2,500 円分の割引チケットを交付します。	保健福祉課 福祉係 0234-42-0149
健康しょうないマイレージ事業	庄内町健康しょうないマイレージ事業の対象団体が行う介護予防事業に参加する住民の方へ、20 回参加につき商品券 1 枚(500 円)を贈呈します。※上限年 2 枚(40 回参加分)	保健福祉課 高齢者支援係 0234-43-0490

庄内町役場外にある、暮らしに関する窓口のご紹介

東京都

やまがた暮らし・しごとサポートセンター

東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 8 階 認定 NPO 法人ふるさと回帰支援センター内
●移住相談 TEL : 03-6269-9533 ●仕事相談 TEL : 03-6810-2666、03-5212-8996

山形市

くらすべ山形 ((一社) ふるさと山形移住・定住推進センター)

山形市鉄砲町 2-19-68(山形県村山総合支庁 3 階)
TEL : 023-687-0777

暮らし・余暇

事業名	内容	問い合わせ先
緊急情報等の周知	緊急情報や防災情報を防災行政無線などでお伝えしています。防災行政無線の内容は、登録制メール、庄内町 LINE 公式アカウントでも配信します。	環境防災課 危機管理係 0234-43-0246
町営バス・デマンドタクシー	町営バスは、幹線路線、循環路線及び中心市街地循環線の 3 路線の運行です。デマンドタクシーは、三ヶ沢一狩川駅、出川原一狩川駅、余目駅ー日本海総合病院の 3 路線で運行する、予約制の乗合タクシーです。	企画情報課 まちづくり係 0234-42-0162
まちづくりセンター	地域住民のコミュニティ活動拠点。余目地域の第一学区、第二学区、第三学区、第四学区、立川地域の狩川地区、清川地区、立谷沢地区に設置されています。	企画情報課 コミュニティ推進係 0234-42-3571
文化創造館 響ホール	シューボックス型の大ホールは、劇場として利用できる多目的ホール、ミニコンサートや展示会など様々な利用ができる小ホール等が設備されています。	響ホール 事業推進協議会 0234-45-1433
八幡スポーツ公園	総合体育館を中心に、屋内多目的運動場、人工芝サッカー場、全国大会規模の大会が開催できるソフトボール場、多目的広場等が整備されたスポーツ公園です。	(一社)庄内町 総合型スポーツクラブ コメっちわくわくクラブ 0234-43-3347
庄内町立図書館・分館	図書館等整備工事の完了により、令和 6 年 5 月 2 日から、新しい図書館が全館オープンしました。収容冊数約 10 万冊、水彩画記念館を併設していることから、「絵のある図書館 本のある美術館」というコンセプトのもと、アートを感じられる図書館となっています。家族でくつろげる「おはなしのへや」やキッズトイレ、授乳室も設置していますので、お子さん連れでも安心してお過ごしいただけます。また、立川複合拠点施設内に昨年 7 月にリニューアルオープンした分館についても、低書架でゆったりした空間となっており、幅広い年代の皆さんにご利用いただけます。	庄内町立図書館(本館) 0234-43-3039 庄内町立図書館分館 (立川複合拠点施設内) 0234-56-3308
庄内町 内藤秀因水彩画記念館	図書館等整備工事の完了により、令和 6 年 5 月 2 日から、リニューアルオープンしました。本町出身の水彩画家である内藤秀因の作品を収蔵、展示しており、入館料は無料です。また、特別展や関連イベントの開催、ミュージアムグッズの販売等、美術をより身近に感じていただけるような企画もあります。併設施設の図書館同様、「絵のある図書館 本のある美術館」というコンセプトのもと、館内には美術書等も展示しています。	庄内町 内藤秀因水彩画記念館 0234-43-3039 (庄内町立図書館と同じ)

暮らし・余暇

事業名	内容	問い合わせ先
月の沢温泉 北月山荘	県内に3か所しかない希少な酸性泉の温泉宿泊施設です。近くにはケビンや鶴巻池があり、立谷沢地区の自然豊かな空間を楽しめます。食堂「モン・ヴィベール」では地元の食材を使ったフレンチを楽しめます。(冬期休業あり)	月の沢温泉 北月山荘 0234-59-2137
風車村センター	屋内には、広いアリーナと風の展示室があり、自由に弾ける風車村ピアノも設置されています。展望塔からは庄内平野が一望できます。屋外では、子供たちに人気のバッテリーカーや大型木製遊具が楽しめます。(冬期休業あり)	風車村センター 0234-56-3361
農林漁業体験実習館	館内には研修室と調理実習室があり、宿泊利用もできます。敷地内には貸出のピザ窯、ブルーベリー畑・ラベンダー畑もあり、夏には摘み取り体験も楽しめます。(冬期休業あり)	風車村センター 0234-56-3361
ギャラリー温泉 町湯	温泉とギャラリーが融合した新しいスタイルの温泉施設。町家造りの外観が特徴的で、美肌の湯を堪能できる浴室と露天風呂、県内初導入の熱波(ロウリュ)サウナを体験できます。	ギャラリー温泉 町湯 0234-43-2222
新産業創造館 クラッセ	JR余目駅前の米倉庫をリノベーションした庄内町の観光拠点で、館内には観光情報館、産直店、カフェバーカー、ミュージー店、観光案内所、6次産業化工房等があります。	新産業創造館 クラッセ 0234-43-6486
道の駅しょうない 風車市場	国道47号沿い、巨大風車が目印です。農産物直売所と地元の食材を活かした主婦レストランを併設。EV充電コーナーやオストメイト対応のトイレもあります。	道の駅しょうない 風車市場 0234-56-3039
カートソレイユ最上川	全長1,063mを誇る東北最大級の常設レーシングカートコース。ライセンスがなくても利用できるレンタルスポーツカートや家族で楽しめるレジャーカートもあります。	カートソレイユ 最上川 0234-42-2282
清川歴史公園清川関所	江戸時代、庄内藩が最上川水運の拠点として人や物の監視のために設置した関所の復元施設です。清川に縁のある資料の展示のほか、休日に限りお食事処「御殿茶屋」も営業しています。(冬期休業あり)	清川歴史公園 清川関所 0234-25-5885

仕事・企業

事業名	内容	問い合わせ先
設備充実の貸オフィス	歴史ある蔵をリノベーションした、開放感のあるモダンなオフィス。館内にはWi-Fi環境が整備され、サテライトオフィスにも適しています。(新産業創造館内)	商工観光課 新産業創造係 0234-42-2909 クラッセ2階
立川地域の貸オフィスと コワーキングスペース	個人事業主向けの小規模な貸オフィスがあります。また同一階にどなたでも自由に利用可能なコワーキングスペースを整備しています。	立川総合支所 総合支所係 0234-56-2212
庄内町企業ガイダンス	学生及び保護者、UIターン希望者、一般求職者に「地元で見つける自分らしい働き方」を見つけてもらおうと、町内企業が参加する企業ガイダンスを開催します。	商工観光課 商工労働係 0234-42-0138
ワンストップ相談窓口	起業を計画している方の疑問や課題を解決し、事業計画の策定から開業まで、また、開業後も継続して支援を行う窓口を庄内町商工会に設置しています。	商工観光課 商工労働係 0234-42-0138
創業者等応援補助金	町内で新たに創業や新設等する方を対象に、資金借入支援や、空き店舗等を活用して事業を行う場合は、その改装費用の一部を補助します。	商工観光課 商工労働係 0234-42-0138
【関連情報1】 山形県庄内地域版 企業採用ガイドブック	大手就職情報サイトで検索してもなかなか得られない庄内地域の企業概要、求人情報などが掲載されています。(庄内地域雇用対策連絡会議発行)	商工観光課 商工労働係 0234-42-0138
【関連情報2】 ショウナイズカン	山形県庄内地方で働きたい、暮らしてみたいをつなげる庄内のポータルメディアです。地元の方・Iターン・Uターンの方に庄内の仕事、求人、暮らしを紹介します。	商工観光課 商工労働係 0234-42-0138
【関連情報3】 山形県就職情報サイト	山形県が管理する就職情報などを提供しているウェブサイトです。山形県内の企業の求人情報や企業情報が詳しく掲載されています。	商工観光課 商工労働係 0234-42-0138